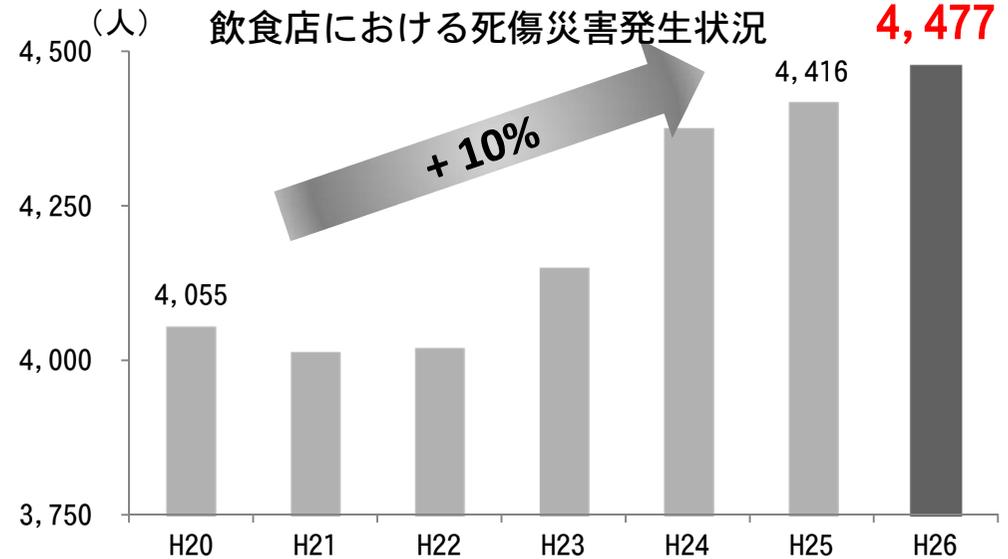


飲食店における労働災害発生状況

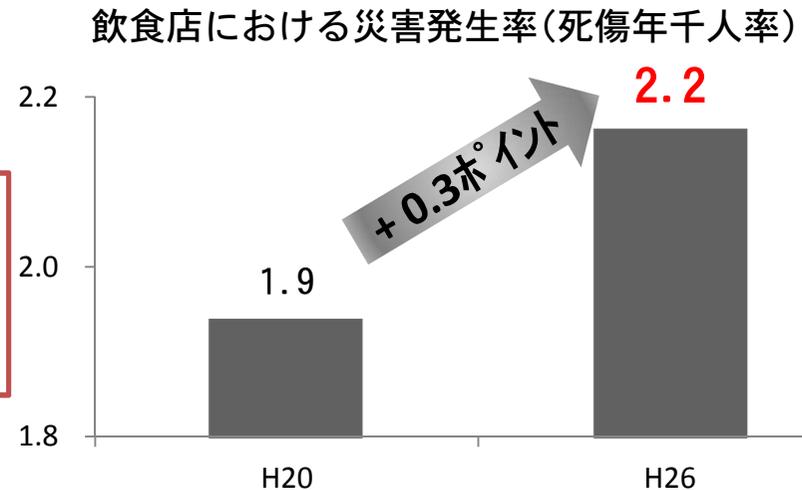
休業4日以上の死傷災害

- 飲食店における労働災害は、平成21年より年々増加している。
- 平成26年までの6年間で**10%**増加しており、前年比でも**1%増**



災害発生率

- 災害発生率（1000人当たりの災害発生件数）は、5年前と比較して**0.3ポイント増**



出典:労働災害件数は労働者死傷病報告より、
災害発生率は労働力調査より集計した値を使用

飲食店における労働災害発生状況

事故の型別死傷者数内訳

- 「**転倒**」が**28%**を占め、次いで「**切れ・こすれ**」(**24%**)が多く、この二つで**52%**を占める。

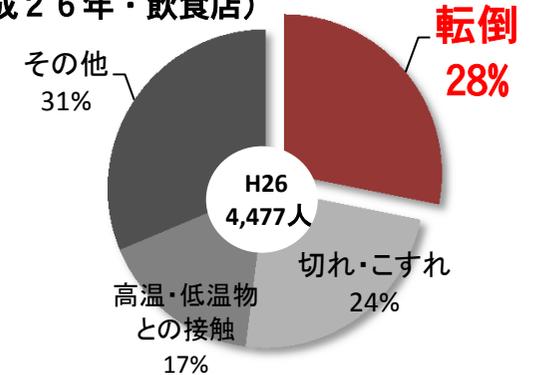
経験年数/年齢別数別死傷者数内訳

- 経験年数**3年未満**の死傷者が、全体の**58%**を占める。
- **30歳未満**の死傷者数が全体の**1/3**

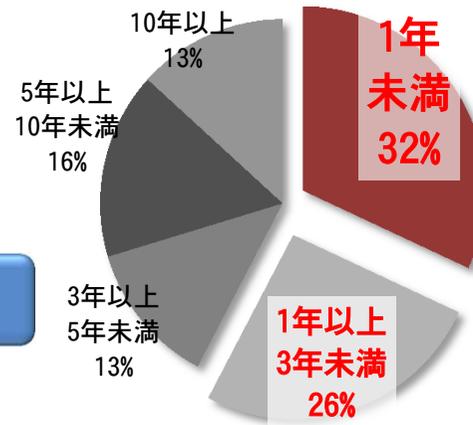
災害発生時間帯

- **9～12時**の時間帯に最も災害が発生している(**22%**)ほか、**18～20時**に被災する例も多い(**18%**)。

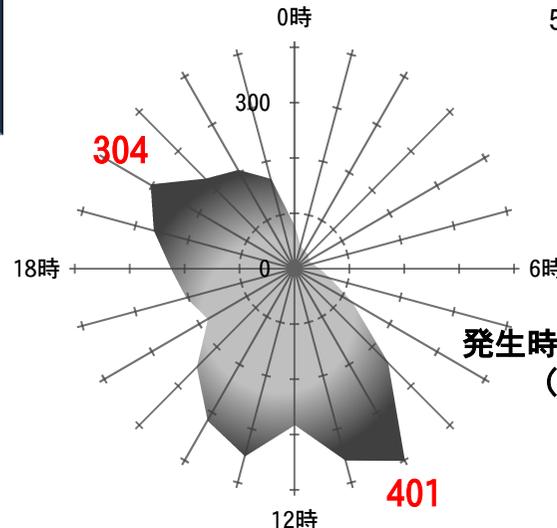
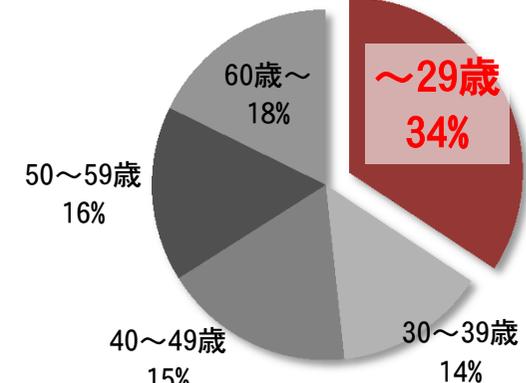
事故の型別 死傷災害発生状況
(平成26年・飲食店)



経験期間別 死傷災害発生状況
(平成26年・飲食店)



年齢別 死傷災害発生状況
(平成26年・飲食店)



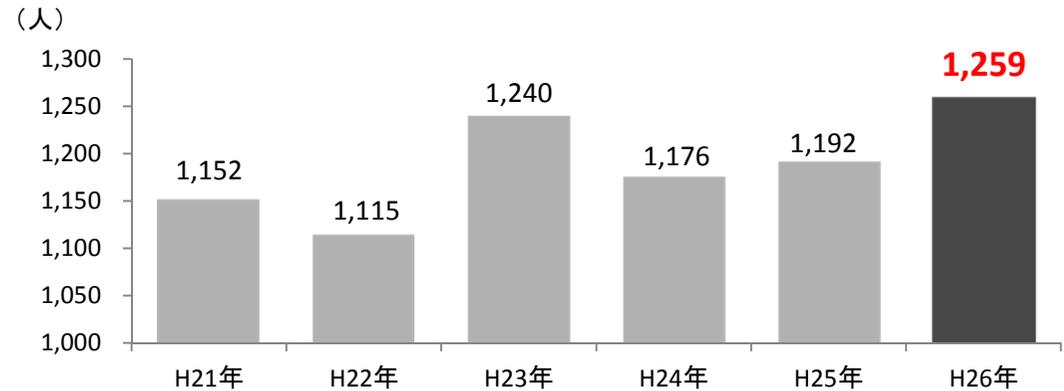
発生時間帯別 死傷災害発生状況
(平成26年・飲食店)

飲食店における転倒災害の発生状況

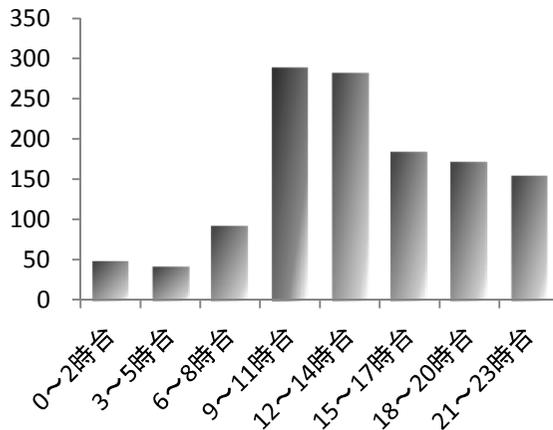
ポイント

- 飲食店の労働災害は増加傾向にあり、平成26年は**4,477件**で前年同期に比べ1%増加している。
- このうち、転倒災害は平成26年では**1,259件**で全体の28%を占め、前年と同水準。
- 飲食店における**転倒災害**の特徴は
 - **9～11時台**に多く発生。
 - 50歳以上の災害が**約6割**を占め、年々増加傾向にある。
 - 休業見込が1月以上の災害が約6割。

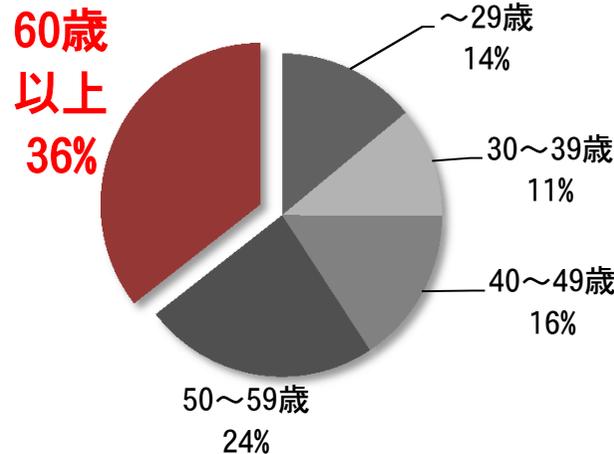
転倒災害発生状況の推移
(飲食店)



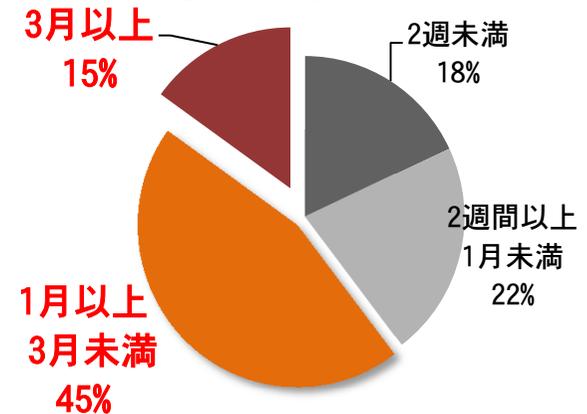
発生時間別 転倒災害発生状況
(平成26年・飲食店)



年齢別 転倒災害発生状況
(平成26年・飲食店)



休業見込期間別 転倒災害発生状況
(平成26年・飲食店)



出典：労働者死傷病報告より集計した値を使用